

東北地方の瓦屋根に対する復興の支援をしています

愛知県陶器瓦工業組合では、被災3県（岩手県・宮城県・福島県）の方で、新築または全面葺き替えを行う復興住宅で屋根瓦に三州瓦を使う方へ支援金を交付しています。

この支援金には、高浜市の補助金が使われています。すでに今年度の予算に達してしまうほどの申請があり、復興の一助となっています。

今年度復興住宅申請申込総数 : 516件



B-1 グランプリでも三州瓦をPR！

愛知県陶器瓦工業組合のそのほかの取り組み

被災3県での展示会に出展

復興住宅建設や屋根の耐震補強などの相談会を実施

被災3県の建築士事務所協会対象セミナーの開催

地震災害に強い屋根工法の解説を軸とした三州瓦セミナーを実施

など

問合せ先 ㈱地域産業グループ ☎ 52-1111 (内線 272)

被災地への職員派遣

被災地では、建築技師、土木技師、保健師などの専門職が未だに不足している状況であり、平成24年10月より市職員を長期的に派遣しています。

七ヶ浜町に派遣された都市防災グループ江藤技師からのレポート

七ヶ浜町では、災害公営住宅や地区避難所などを高台に建設するための設計業務に携わりました。震災で疲れている被災者の方に、少しでも夢があり移り住んでよかったと思えるものにしようと、何度も話し合いを重ねました。

派遣終了後も現地訪問し、現在は高台整備が進み、住宅の着工が始まっています。平成27年度中には、地区5か所の高台移転整備事業が完成予定です。

これが完成したことで復興できたというわけではなく、ようやく復興のスタートラインに立ったということです。被災者の方がまずは移転して住んでよかったと思えること、そして以前のように仕事ができ普通の生活ができるようになって初めて復興できたといえます。まだまだ復興には時間がかかりますが、今後も応援していきたいです。

ようやく目に見える形になってきました！



期間	派遣先	派遣数
平成 24年 10月 ～平成 25年 3月	宮城県 七ヶ浜町	建築技師 1人
平成 25年 4月～9月	宮城県 岩沼市	土木技師 1人
平成 25年 10月 ～平成 26年 3月	宮城県 岩沼市	土木技師 1人
平成 26年 4月～9月	宮城県 岩沼市	保健師 1人
平成 26年 10月 ～平成 27年 3月	宮城県 岩沼市	保健師 1人

現在岩沼市に派遣中の岡本保健師からのレポート



約3年半が経ち、岩沼市では道路は整備され新しい家が建っており、復興が進んでいます。

悲しいできごとがあったのですが、住民の方、職員の方、同じように派遣で来ている方々が、日々前向きに取り組んでいる姿を見て「頑張らなければ！」と励まされます。

半年間と短い期間ですが、一日一日を大切に頑張りたいです。

問合せ先 ㈱人事グループ ☎ 52-1111 (内線 307)